ニットけんぽ

令和８年 秋号

東京都ニット健康保険組合
東京都墨田区両国4-25-12　TEL 03(3626)1400　FAX 03(3626)8230

https://www.knitkenpo.jp
ニットけんぽ　検索

令和７年度決算のお知らせ

一般勘定
収入総額：41億499万1千円
支出総額：34億5867万5千円
収支差引額：　6億4631万6千円

介護勘定
収入総額：3億2417万7千円
支出総額：3億1533万4千円
収支差引額：　884万3千円

一般勘定〈収入〉

科目	決算額(千円)
保険料	2,903,611
国庫負担金収入・他	1,473
調整保険料	37,941
繰入金	109,490
国庫補助金収入	793
財政調整事業交付金	29,607
出産育児交付金	1,286
雑収入	1,020,790
合計	4,104,991
経常収入合計	2,954,974

一般勘定〈支出〉

科目	決算額(千円)
事務費	120,415
保険給付費	1,832,430
納付金	1,221,005
保健事業費	113,346
営繕費	19,477
財政調整事業拠出金	37,934
積立金	76,249
雑支出・ほか	37,819
合計	3,458,675
経常支出合計	3,330,264

介護勘定〈収入〉

科目	決算額(千円)
介護保険収入	324,051
雑収入	126
収入合計	324,177

介護勘定〈支出〉

科目	決算額(千円)
介護納付金	315,334
支出合計	315,334

一般勘定

令和７年度の収入については、保険料収入が前年度比で4129万円の増額となりましたが、大幅に増加している医療費に充てるため準備金からの繰入を１億949万円計上しました。また、不動産の売却で10億1143万円の収入がありました。収入総額では41億499万円を計上しました。

支出面では、保険給付費が前年度比で1億1138万円、高齢者医療制度への納付金等が前年度比で約9684万円と大幅に増加しました。保険給付費と納付金の保険料収入に占める割合は105.2%となっており、健保財政は大変厳しい状況となっております。支出総額では34億5868万円を計上しました。

この結果、令和７年度決算は収支差引すると約６億4632万円が決算残額となりましたが、実質的な収支差引額である経常収支差引額でみると3億7529万円の赤字となりました。

介護勘定

介護勘定については、収入が３億2418万円となり対前年比で224万円の増加となりました。支出については、介護納付金が３億1533万円となり、前年度対比で249万円の減少となりました。



時事解説

2026年8月から、高額療養費の自己負担限度額が変わりました

健康保険の高額療養費制度は、医療費が高額になった場合でも自己負担の上限を設けることで家計の破綻を防ぐセーフティーネットです。一方で、高齢化の進行などに伴う医療費増大によって制度の持続可能性の確保が急務でした。このため、高額療養費の自己負担限度額が見直されることになりました。

2026年８月から、月額上限が引き上げられ、年間上限が新設されました

2026年８月から、ほぼすべての所得区分で月額上限が引き上げられました。標準報酬月額28万円～50万円の一般所得層では、約80,100円から約85,800円への引き上げとなります。一方で年間上限（８月～翌年７月）の新設、多数回該当の据え置きにより、抗がん剤治療や慢性疾患で数万円の負担が長期にわたって続く患者の経済的負担に配慮した内容となっています。

2026年8月～　高額療養費の自己負担限度額　＜水色の部分が変更箇所＞

標準報酬月額	自己負担限度額（月額上限） 外来特例（70歳以上）		多数回該当	新設 年間上限
83万円以上	270,300円＋（医療費－901,000円）×1%		140,100円	1,680,000円
53万円～79万円	179,100円＋（医療費－597,000円）×1%		93,000円	1,110,000円
28万円～50万円	85,800円＋（医療費－286,000円）×1%		44,400円	530,000円
26万円以下	22,000円*1	61,500円		530,000円*3
住民税非課税（70歳未満）	36,900円		24,600円	290,000円
住民税非課税（70歳以上）	11,000円*2	25,700円		
一定所得以下（70歳以上）	8,000円	15,700円	―	180,000円

※多数回該当…過去12カ月以内に３回以上、上限額に達した場合の４回目以降の上限額
*1 年間上限216,000円　*2 年間上限96,000円
*3 標準報酬月額15万円以下に該当することを確認できた場合は410,000円（2027年８月以降に償還払い）

2027年８月から、所得区分の細分化による負担の適正化が図られます

高額療養費の自己負担限度額の見直しは、２段階で行われます。2027年８月からは、所得区分の細分化が実施されます。70歳未満では５区分が、より負担能力に応じたものとなるよう13区分へと細分化され、中高所得層を中心により細密な所得水準に合わせた月額上限の引き上げが行われます。

2027年8月～　高額療養費の自己負担限度額　＜水色の部分が変更箇所＞

標準報酬月額	自己負担限度額（月額上限） 外来特例（70歳以上）		多数回該当	年間上限
127万円以上	342,000円＋（医療費－1,140,000円）×1%		140,100円	1,680,000円
103万円～121万円	303,000円＋（医療費－1,010,000円）×1%			
83万円～98万円	270,300円＋（医療費－901,000円）×1%			
71万円～79万円	209,400円＋（医療費－698,000円）×1%		93,000円	1,110,000円
62万円～68万円	194,400円＋（医療費－648,000円）×1%			
53万円～59万円	179,100円＋（医療費－597,000円）×1%			
44万円～50万円	110,400円＋（医療費－368,000円）×1%		44,400円	530,000円
36万円～41万円	98,100円＋（医療費－327,000円）×1%			
28万円～34万円	85,800円＋（医療費－286,000円）×1%			
20万円～26万円	28,000円*1	69,600円		
16万円～19万円		65,400円		
15万円以下	22,000円*1	61,500円	34,500円	410,000円
住民税非課税（70歳未満）	36,900円		24,600円	290,000円
住民税非課税（70歳以上）	13,000円*2	25,700円		
一定所得以下（70歳以上）	8,000円	15,700円	―	180,000円

※多数回該当…過去12カ月以内に３回以上、上限額に達した場合の４回目以降の上限額
*1 年間上限216,000円　*2 年間上限96,000円

高額療養費は、月ごと、個人ごと、医療機関ごと、入院・外来別、医科・歯科別に計算されます。月をまたいで入院した場合は、月ごとに計算されます。また、入院時の食事代や居住費・差額ベッド代は対象外となります。

※裏面も大切なお知らせがありますのでご覧ください。

インフルエンザを予防するために
⊕もしもかかってしまったら？



今年もインフルエンザへの警戒が必要な時期がやってきます。
予防にはワクチン接種に加えて、日常生活での心がけも大切です。
正しい予防法と、もしものときの対応を押さえておきましょう。

予防

●予防接種を受ける！

予防接種はインフルエンザの感染を防げるわけではありませんが、**発症や重症化を予防する**という大きな効果があります。接種してから免疫ができるまでに約2週間かかるので、1月末～3月上旬の流行のピークに備え、12月中旬までに接種することが推奨されています。

今シーズンは3価ワクチン

ワクチン製造株（2026-2027年シーズン）

A型株	A/スイス/6849/2025（IVR-278）（H1N1）
	A/ミシガン/105/2025（SAN-049A）（H3N2）
B型株	B/東京/EIS13-175/2025（ビクトリア系統）

お子様には点鼻タイプの「フルミスト」

鼻にスプレーするワクチン「フルミスト」は、痛みがなく1回の接種で効果が長時間持続します。接種対象は2歳～18歳です。気になる方はかかりつけ医に相談してみましょう。

	従来のインフルエンザワクチン（不活化ワクチン）	フルミスト（弱毒生ワクチン）
接種方法	皮下注射	鼻にスプレー
回　数	13歳未満：2回　13歳以上：1回	1回
対象年齢	6ヵ月～	2歳～18歳
副反応	注射部位の腫れなど	鼻水、せきなど
費　用	3,000～5,000円程度	8,000～9,000円程度

●手洗いの徹底

帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗ってウイルスの侵入を防ぎましょう。



●十分な休養と栄養

免疫力を高めるために、十分な睡眠と栄養バランスのよい食事を心がけましょう。



●湿度を50～60%にキープ

空気が乾燥すると、のどのバリア機能が弱まってしまいます。室内では加湿器などを活用しましょう。

●こまめな換気

室温の低下に気をつけながら換気を行いましょう。



●人混みを避ける

流行時期はなるべく人混みへの外出は避けましょう。不織布製のマスクを着用することも効果的です。

「インフルエンザかも?」と思ったら

安静にして休養を

まずは睡眠を十分にとるなど安静にしましょう。高熱による発汗での脱水症状に備えて、こまめな水分補給も必要です。

必要に応じて医療機関を受診

高熱が続く、呼吸が苦しい、意識がもうろうとするなどの症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。

薬は指示された通りに飲みきる

医師が必要と認めた場合には、抗インフルエンザウイルス薬が処方されます。指示された用法や用量、服用する日数などを必ず守って服用しましょう。

自宅療養時はここに注意！



季節の健康 TOPICS

冬はとくに注意

ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒

毎年、寒い季節を中心に流行するノロウイルス。
感染した人の手指や食品などを介して口から入り、嘔吐や下痢などのつらい症状を引き起こします。
感染力が非常に強く、ワクチンや有効な抗ウイルス薬もないため、予防を徹底することが大切です。

予防のポイント

手洗い

石けんと流水で丁寧に



調理前・食事前・トイレの後は念入りに！

食品の加熱

二枚貝などは85～90℃で90秒以上！



加熱が必要な食品は、中心部まで十分に。

調理器具の熱湯消毒

85℃以上の熱湯で1分以上！



よく洗い、熱湯で消毒を。

もし感染したら？

潜伏期間は24～48時間。嘔吐や下痢、腹痛、軽い発熱などが1～2日ほど続きます。症状が強い場合などは医療機関を受診しましょう。

脱水に注意

経口補水液などで少しずつ水分を補給しましょう。



嘔吐物による窒息に注意



とくに乳幼児や高齢者は、嘔吐物をのどに詰まらせないよう注意しましょう。

下痢止めは使用しない



回復を遅らせることがあるため、自己判断で服用しないようにしましょう。

家族にうつさないために

嘔吐物・便は、こう処理！

嘔吐物や便には大量のウイルスが含まれます。
症状がある人は調理を避け、汚物は適切に処理しましょう。

使い捨てエプロン、マスク、手袋を着用

床や壁の場合



ペーパータオルなどで静かに拭き取る
㊟ 乾燥する前にすみやかに処理しましょう
↓
消毒液（濃度200ppm）で浸すように拭き、その後水拭きする

衣類やリネン類の場合



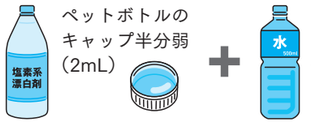
洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、85℃以上の熱水で1分間以上洗濯
㊟ 熱水洗濯ができない場合は、塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒し、十分にすすぐ
↓
下洗いした場所を消毒液（濃度200ppm）で消毒



使用したペーパータオルなどはビニール袋に入れ、消毒液（濃度1,000ppm、下カコミ※参照）で浸して密閉・廃棄

十分に換気し、石けんと流水で手を洗う

消毒液（濃度200ppm）の作り方



ペットボトルのキャップ半分弱（2mL）＋水500mL

※汚物処理の際に使用する消毒液（濃度1,000ppm）は、水500mLに対し、塩素系漂白剤10mL（ペットボトルのキャップ2杯分）です。
㊟製品によって次亜塩素酸ナトリウムの濃度が異なります。必ず製品表示や「使用上の注意」をご確認ください。